

牧草と園藝



牧草で土を作ろう

土は疲れている……土壌保全・地力増進に 緑肥作物

緑作の重要性

農業生活の基盤である、私共の大切な耕地は常に風雨によって侵蝕され、更に有機質の施用が充分ともなわないために、地力は年々減退し、化学肥料の効果も期待ほどあらわれず、作物は不健全な発育を呈し、総ての抵抗性が弱まっています。

公害を心配しながら農薬を使用し、化学肥料の多施で生産費は上昇し続ける反面、期待した農産物の生産は思うようにあがりません。

このような状態では、農畜産物の貿易自由化にも、世界的にさわがれてきた食料不足にも対応できません。

今こそ、耕土の保全と地力増進を最も経済的に手軽に行える緑作を推し進めて、豊かな力のある健土作りを開始しましょう。

緑肥の効果

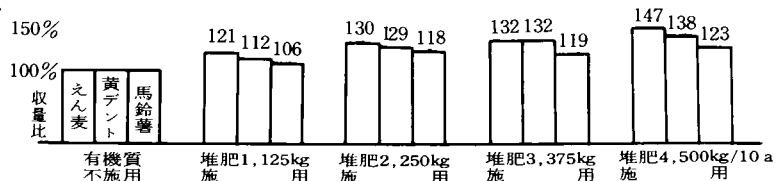
経営規模の拡大、専門化、機械化にともなって必要量の堆肥を確保することはなかなか難しい時代となりました。

しかし、手軽に経済的に栽培できる緑肥作物を土壤に鋤込むことによって充分堆肥以上の役目を果たしてくれます。

1. 有機質の増加…土壤の団粒構造を促し、通気、保水性を高める。
2. 土壤微生物の繁殖…バクテリアの活動によって化学肥料の肥効も増大。
3. 可給態窒素の増加…窒素質の増加と可溶性養分の流亡防止。
4. 雑草を駆除し、土壤表面の保護。

作物の増収と有機質の施用効果

有機質を施用して、地力増進を計ることがいかに作物の増収に結びつくか。その一例を示すと



《短期作付で効果の高い緑肥用種子は雪印のたねで》